

地圖1



地圖3



昭和2年に国定された名勝及び天然記念物となり、昭和39年には奈良自然公園に指定された景勝地。石の間の流るる深流は、早瀬や淵が連続し、兩岸には特異な形の岩が散在する。

鬼の舌突とい呼称の由来は古く、『出雲國風土記』に、「阿伊の里に住む百五十女といふ鬼は大神を恋慕す日本海の鬼に(ワニ)が、夜夜夜夜夜(伊)を遣へ来たが、これを嫌つた娘が巨目(目)を止せ止せ、ワニを掴んだところ、ワニは一層鬼を恋慕した」とあり、この「ワニのしたふ(慕う)」が訛つたものと云われている。この地の崖絶壁に数いたワニが「舌を突きた」からとい買説あり。

